

消防少年団と災害時支援ボランティアが合同訓練を実施

武蔵野消防署

6月19日(日)、当署では初の試みとなる消防少年団と災害時支援ボランティアの合同訓練を実施しました。ボランティアの普及員が少年団員に包帯法指導を行い、指導を受けた少年団員は、ボランティア普及員の丁寧な説明を真剣に聴き、分からないところは積極的に質問をするなど、大変有意義な訓練となりました。今回の訓練は、同じ地域で防災活動をしている消防少年団員と、災害時支援ボランティアとの良いコミュニケーションの場となり、お互いをリスペクトできる貴重な体験となりました。

